

左から:

弥勒菩薩像 南北朝時代 奈良・法隆寺 [展示:9/14~10/14]  
弥勒菩薩立像 鎌倉時代 和歌山・霊現寺 (画像提供:和歌山県立博物館)  
弥勒菩薩立像 鎌倉時代

2024 **9/14** (土)  
↓  
**11/12** (火)

特別展 文明の十字路口

バーミヤン大仏の

太陽神と

ガンダーラから  
日本へ

みろく  
弥勒信仰

スーリヤ柱頭(部分) 2~3世紀 平山郁夫シルクロード美術館

Special Exhibition:  
The Crossroads of Civilization  
The Bamiyan Giant Buddhas  
Sun God and Maitreya Beliefs  
from Gandhara to Japan

【開館時間】

10:00~17:00(入館は16:30まで)

【休館日】

9月24日(火)、30日(月)、  
10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)、  
11月5日(火)。

【主催】

三井記念美術館、読売新聞社

◎会期中、展示替えを行います。

左から:

重文 弥勒菩薩来迎図 鎌倉時代 東京藝術大学大学美術館 [展示:10/16~11/12]  
弥勒菩薩交脚像 2~3世紀 平山郁夫シルクロード美術館  
フウィユカ金貨(裏) 2世紀後半  
重文 弥勒菩薩半跏像 白鳳・天智5年(666) 大阪・野中寺

背景:

バーミヤン西大仏 (画像提供:京都市人文科学研究所)



三井記念美術館  
Mitsui Memorial Museum

特別展 文明の十字路

# バーミヤン大仏の 太陽神と 彌勒信仰

—ガンダーラから日本へ—

Special Exhibition:  
The Crossroads of Civilization  
The Bamiyan Giant Buddhas  
Sun God and Maitreya Beliefs  
from Gandhara to Japan

バーミヤン遺跡は、アフガニスタンの中央部を東西に走るヒンドークシュ山脈の中にあります。この地域は、古くからユーラシア各地の文化が行き交う「文明の十字路」とも呼ばれています。溪谷の崖面には、多くの石窟と東西二体の大仏が掘られ、大仏の壁画には「太陽神」と「弥勒」の姿が描かれていました。

本展覧会は、この東西二体の大仏を原点とする太陽神と弥勒の世界に迫り、特に「未来仏」である弥勒信仰の流れを、インド・ガンダーラの彫刻と日本の法隆寺など奈良の古寺をはじめ各所に伝わる仏像、仏画等の名品でとどります。

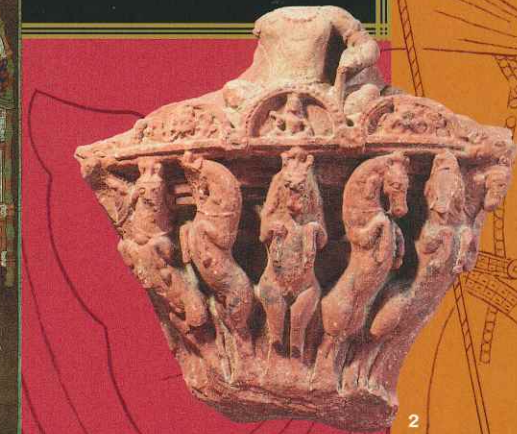
バーミヤンの大仏と壁画は、2001年3月にイスラム原理主義組織・タリバンによって破壊されてしまいましたが、破壊以前に行われた調査時のスケッチと写真によって、壁画の描き起こし図が新たに完成しましたので、東京にて初公開します。

## 「文明の十字路」 バーミヤン遺跡

バーミヤン遺跡の地は、6世紀頃から交通の要所となり、多様な人々や文化が行き交い独自の文化が生まれました。『西遊記』の三蔵法師のモデルとして知られる、唐の仏教僧・玄奘(602~664)もバーミヤンに滞在して、大仏の姿を目にし、旅行記録『大唐西域記』に記しています。

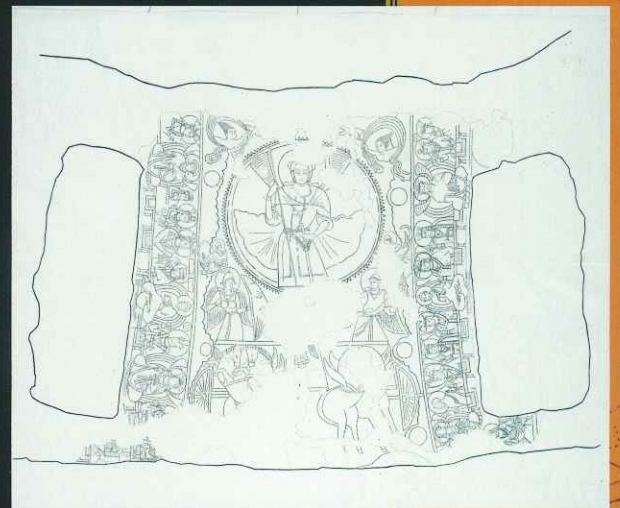
1 重文 玄奘三蔵像 鎌倉時代 東京国立博物館 [展示:9/14~9/27]  
(Image: TNM Image Archives)

2 スーリヤ像 4~6世紀 龍谷ミュージアム



## 東西二体の 大仏と壁画

バーミヤン遺跡には、東西に高さ38mの「東大仏」と高さ55mの「西大仏」がそびえ立ち、800近い石窟群が掘られていました。本展覧会では、かつて大仏の周囲に描かれていた壁画の描き起こし図を東京で初公開し、そこに表されていた太陽神や弥勒の世界に迫ります。



3 スーリヤ柱頭 2~3世紀 平山郁夫シルクロード美術館  
4 奉獻小塔 2~3世紀 平山郁夫シルクロード美術館  
5 バーミヤン東大仏龕天井壁画 描き起こし図  
宮治昭監修・正垣雅子筆 2022年 龍谷ミュージアム

# 未来の救世主「弥勒」

現在兜率天に住まい、釈迦入滅後の56億7千万年後にこの世に下生するという、未来の救世主「弥勒」。ガンダーラ・中国・朝鮮を経て、日本へと伝播した弥勒信仰の源流と広がり、さまざまな弥勒の姿をご覧ください。

ガンダーラ・中国・朝鮮から日本へ



6



7



8



9



10



11



12

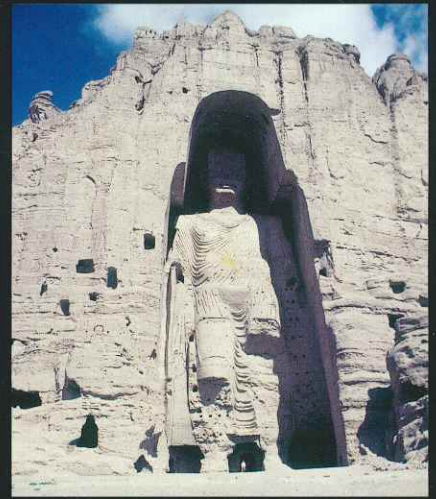
東京初公開！壁画描き起こし図

6 重文 弥勒菩薩坐像 平安時代 奈良・法隆寺 (画像提供:小学館)  
7 重文 弥勒如来坐像 平安時代 奈良・法隆寺 (画像提供:小学館)  
8 如意輪観音半跏像 平安時代 大阪・四天王寺  
9 観音菩薩半跏思惟像 3~4世紀 平山郁夫シルクロード美術館

10 重文 弥勒菩薩来迎図 鎌倉時代 東京藝術大学大学美術館 [展示:10/16~11/12]  
11 重文 法相曼荼羅 鎌倉時代 根津美術館 [展示:10/16~11/12]  
12 重文 弥勒曼荼羅 鎌倉時代 東京・雲雲寺 [展示:10/16~11/12]  
(画像提供:東京国立博物館 Image: TNM Image Archives)



パーミヤン大崖全景 2000年 (撮影:菅沼隆二)



破壊前の西大仏 (画像提供:京都市大学人文科学研究所)

### 【特別講演会】

2024年10月5日(土) 13:00～16:20(予定)

「ガンダーラからパーミヤンへ——釈迦・転輪聖王・太陽神ミスラ・弥勒の信仰と美術——」 講師:宮治 昭氏(名古屋大学名誉教授)

「日本の弥勒信仰と仏画」 講師:有賀 祥隆氏(東北大学名誉教授)

会場:野村コンファレンスプラザ日本橋・5階大ホール(東京都中央区日本橋室町2-4-3 日本橋室町野村ビル[YUITO] 5階)

\*事前申し込み要。申し込み方法など詳細については、当館ホームページをご覧ください。

### 【入館料】

一般1,500(1,300)円/大学・高校生1,000(900)円/中学生以下無料

\*70歳以上の方は1,200円(要証明)。

\*20名様以上の団体の方は( )内割引料金となります。

\*リピーター割引:会期中一般券、学生券の半券のご提示で、2回目以降は( )内割引料金となります。

\*障害者手帳をご呈示いただいた方、およびその介護者1名は無料です(ミライロIDも可)。

○開催内容を変更する場合がありますので、最新の情報は、当館ホームページまたはハローダイヤルにてご確認ください。

また、展示室内の混雑を避けるため入場制限を行う場合があります。

### 【音声ガイド】

音声ガイドでわかりやすく解説いたします。

日本語のみ、貸出料700円

ナビゲーター

保志 総一郎氏(声優・歌手)

アニメ『機動戦士ガンダム SEED』(キラ・ヤマト役)、TVアニメ『異修羅』(鶺鴒のダカイ役)をはじめ、アニメ、ゲーム、洋画吹き替えのほか、ラジオ、CMなど幅広く活躍。

企画・制作:株式会社カセットミュージアム



### 次回展覧会のご案内

## 唐ごのみ

——国宝 雪松図と中国の書画——

2024年11月23日(土)～2025年1月19日(日)

年末恒例となった、国宝「雪松図屏風」の公開にあわせ、今回は雪松図と同様に三井家で珍重された、中国絵画や墨蹟・古拓本を展示いたします。祝いの席や特別な茶会を彩った、趣深い書画の数々をお楽しみいただけます。また、江戸時代の画家による鑑定書や、作品を納める箱なども併せて展示します。作品を愛でた所蔵者たちの思いや、収集に至るまでのストーリーにもご注目ください。

### 【交通のご案内】



### 三井記念美術館入口(三井本館7階)

日本橋三井タワー1階アトリウムから入り、左奥の階段を上って三井本館の専用エレベーターをご利用ください。

\*当館には専用の駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

- ・東京メトロ銀座線「三越前」駅 A7 出口徒歩1分
- ・東京メトロ半蔵門線「三越前」駅徒歩3分 A7 出口徒歩1分
- ・東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅 B9 出口徒歩4分
- ・都営浅草線「日本橋」駅徒歩6分 B9 出口徒歩4分
- ・JR「東京」駅(日本橋口)徒歩7分、「神田」駅徒歩6分
- ・JR 総武快速線「新日本橋」駅徒歩4分
- ・メトロリンク日本橋(無料巡回バス)乗降所「三井記念美術館」徒歩1分

[お問い合わせ] 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

[所在地] 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階

<https://www.mitsui-museum.jp>



三井記念美術館  
Mitsui Memorial Museum